

企画展

# ゴンドワナ

～岩石が語る大陸の衝突と分裂～

2020  
2/29～11/8  
SAT SUN

入場無料

大陸は、プレートの運動によって集まっては分裂して現在の姿となったことがわかってきており、大陸移動の履歴はおおよそ10億年前までは詳細にさかのぼることができます。

今回は、おおよそ6億年前に南半球に存在した、現在のアフリカ、南アメリカ、インド、オーストラリア、南極のもととなった「ゴンドワナ大陸」に焦点をあて、巨大な大陸はどのようにして生まれ、分裂したのか。その謎解きを岩石や鉱物、化石を通して行います。また、日本ではなじみの薄いゴンドワナ大陸で誕生した生物たちも紹介します。

## 展示内容

### 第1章

#### 10億年の大陸移動の履歴

第1章では、岩石や鉱物、そして化石を通して、ゴンドワナ大陸を生み出した地球規模の大陸の衝突と分裂、さらには大陸移動の履歴を紹介します。

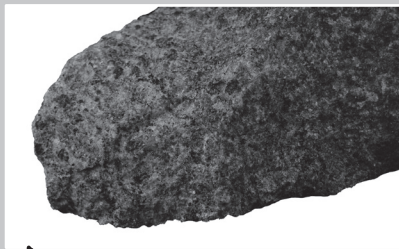


サファイアの原石 ▶▶▶  
サファイアやルビーは、大陸が衝突した際の高温・高圧により生まれる鉱物です。

### 第2章

#### ゴンドワナ大陸の岩石 日本では見られない大陸由来の岩石

第2章では、大陸の地下深く、高温・高圧の条件で生まれる岩石や大陸の厚い地殻を貫いて噴出した溶岩など、日本では見られない岩石を紹介します。



チャーノカイト ▶▶▶  
チャーノカイトやサフィリン岩は、大陸の地下深くで生まれた岩石が地上に現れたものです。

### 第3章

#### ゴンドワナの生物たち

第3章では、かつてゴンドワナ大陸で生き、現在では絶滅した生物や、現在の各地で見られる生物を標本や写真パネルなどで紹介します。



バオバブ ▶▶▶  
バオバブは、現在では遠く離れたアフリカやオーストラリアに分布する特徴的なシルエットの樹です。

## 関連行事

詳細は、当館ウェブサイトをご覧ください。

講演会

●参加費無料  
●当日受付

### 「ゴンドワナ大陸を語る」

3/22(日) 14:00～16:30 ※友の会共催事業

講師▶白石 有馬 (研究所所長)  
有馬 善 (善教授)

場所▶当館5F 小田原市入生田 499 シアター

対象▶どなたでも

中止

講座

●雨天中止  
●事前申込制

### 「春の地形地質観察会 ～プレート境界の地形をさぐる～」

5/10(日) 10:00～15:00

講師▶山下 (当館) ・西澤 文勝

場所▶JR御殿場線 御殿場駅

対象▶小学4年生～成人・やや健脚者向け 30人

申込▶往復はがき・ウェブサイト 締切:4/21(火)

中止

後援▶神奈川新聞社・tvk(テレビ神奈川)・日本地質学会  
協力▶国立科学博物館・国立極地研究所・成城学園・栃木県立博物館

開館時間▶9:00～16:30(入館は16:00まで)  
休館日▶7月6日(月)・13日(月)・14日(火)・9月7日(月)・8日(火)・14日(月)・23日(水)・28日(月)  
10月5日(月)・12日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月)・11月2日(月)・4日(水)

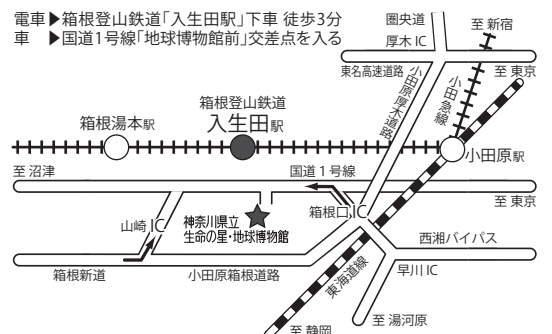
常設展 観覧料	20歳～64歳(学生除く)		20歳未満・学生	高校生・65歳以上	中学生以下
	個人	520円	300円	100円	無料
企画展は 入場無料です。	団体(※)	410円	200円		

※有料人員20人以上

問い合わせ▶〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499 TEL: 0465-21-1515 FAX: 0465-23-8846  
Website: <http://nh.kanagawa-museum.jp/>



神奈川県立 生命の星・地球博物館  
Kanagawa Prefectural Museum of Natural History



※1 春季休業期間及び土曜・日曜・祝日は、周辺道路や駐車場が大変混雑いたします。できるだけ公共交通機関をご利用ください。  
※2 箱根登山鉄道の「箱根湯本～強羅」間は、代行バスになります。